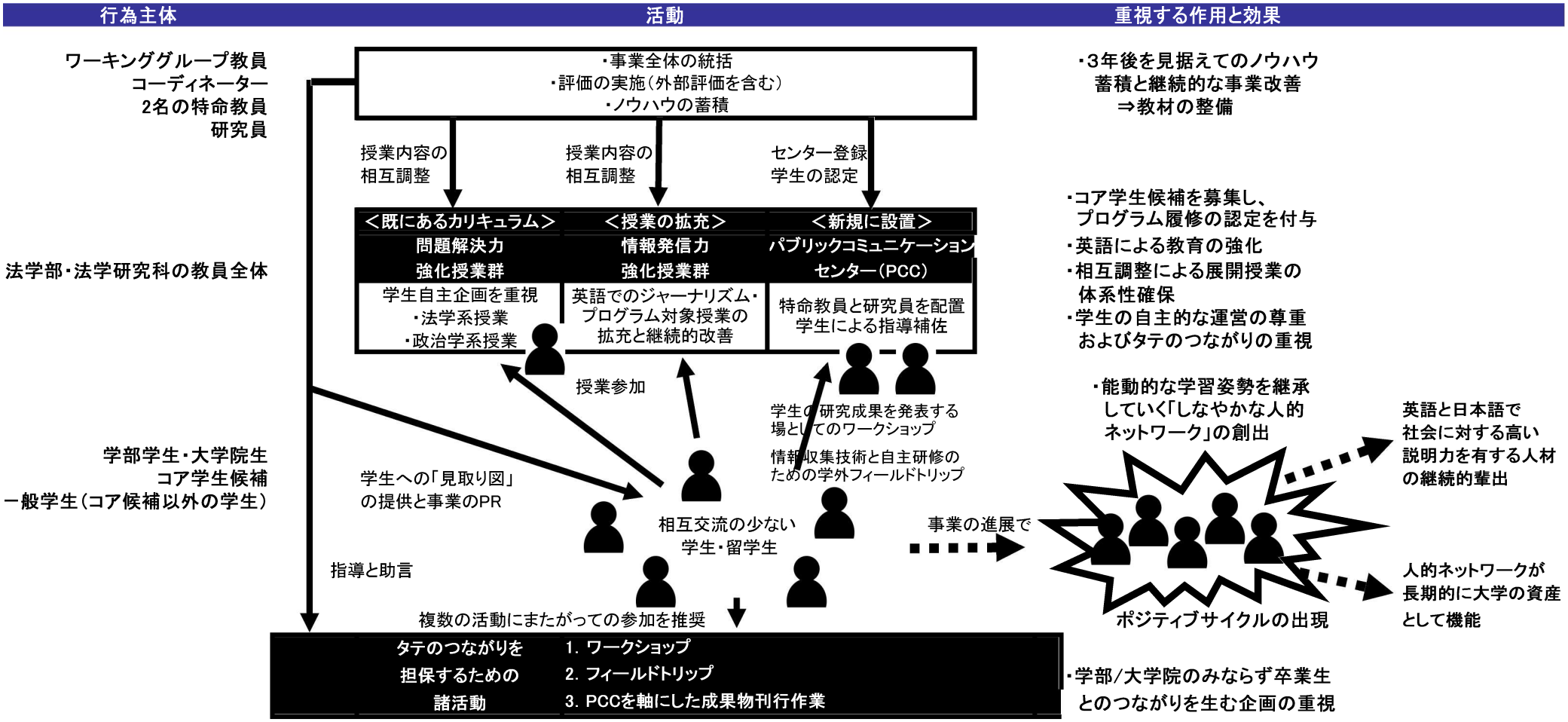

事業後の成果

①ジャーナリズム・プログラムの国際性強化によって、日本語でも英語でも活躍することのできる優秀な国際公共人材を継続的に輩出できる
②法学部・法学研究科の授業カリキュラムを補完する形で、学生間（長期的には卒業生も含む）のしなやかな人的ネットワークが形成される
③人的ネットワークの「タテのつながり」の効果で、自主的に勉学に励む伝統が下級学年に継承されていく【ポジティブ・サイクル】が発生する
④この【ポジティブサイクル】は受動的な学生を積極的・能動的な学生へと変質するメカニズムとして作用するものであり、長期的な教育効果の向上が見込まれる